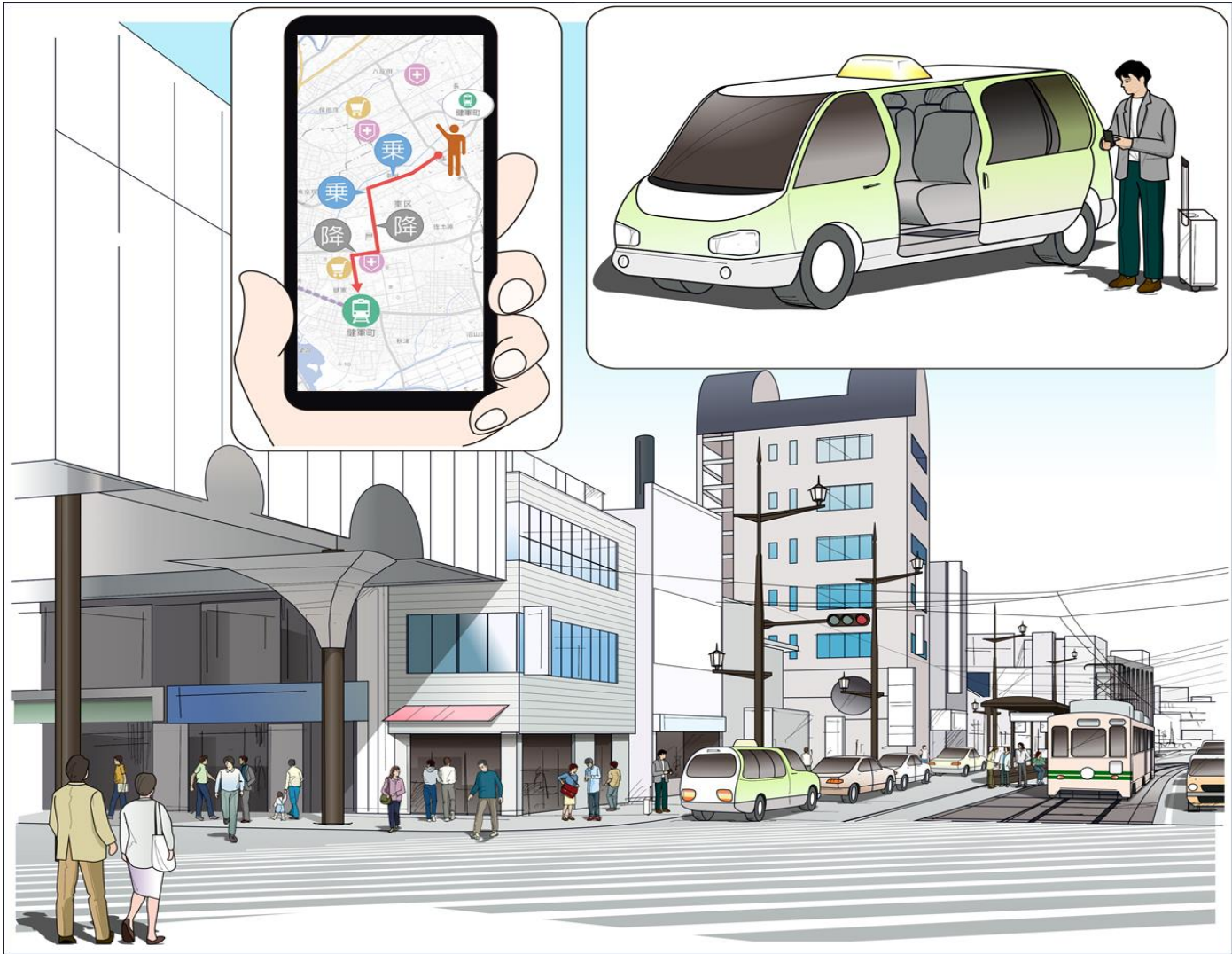


熊本地域公共交通計画進捗管理表				事業	(11)
施策・事業名	新たなコミュニティ交通の導入				
実施の目的	コミュニティ交通の導入				
事業の概要	地域の特性や実情に応じた新たなコミュニティ交通の導入				
主な事業エリア	熊本市域内				
実施主体	熊本市、交通事業者、地域住民	実施状況	前期	後期	
関連目標	目標②		—	検討・実施	

実施施策			H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
1	AIデマンドタクシー （相乗りタクシー） の導入	計画						実証実験		実証実験を踏まえ導入		
		実施						実証 実験				
2		計画										
		実施										
施策概要							実施主体					
1	AI技術を活用した相乗り配車システムによるデマンドタクシーの導入を行い、既存公共交通を補完するドア・ツー・ドアの移動手段を確保						熊本市、交通事業者（タクシー事業者）、地域住民					
2												
昨年度末（令和2年度末）までの取組状況												
・他都市の先進事例の調査を実施												
事業実施上の課題と対策												
・本格導入にむけて、相乗りの許容、アプリの使いやすさ、運行の効率化による収益性等の把握や広報・周知による認知度の向上が課題 ・実証実験を行い、各課題解決にむけての効果・検証が必要												
今年度（令和3年度）の取組												
・産学官での実行委員会を組織し、健軍地区におけるAIデマンドタクシーの実証実験を実施 ・実証実験後、アンケート調査や実験で得られたデータを活用し、効果検証を実施												

事業位置図・事業概要図 等



▲AIデマンド交通

